

今冬の中部エリアの需給見通し（最大3日平均電力）

第8回調整力及び需給バランス評価
等に関する委員会 資料2－1 参考
資料2

平成28年10月6日
中部電力株式会社

【 供給計画 】

[送電端 MW]

	1 2 月	1 月
エリア需要（H3）	21,830	22,570
エリア供給力	23,405	24,316
供給予備力 （予備率%）	1,575 (7.2)	1,746 (7.7)

【 冬季需給検証 】

[送電端 MW]

	1 2 月	1 月
エリア需要（H3）※1	21,940	22,680
エリア供給力 ※2	23,459	24,459
供給予備力 （予備率%）	1,519 (6.9)	1,779 (7.8)

※1 2015年度冬季の節電実績を踏まえ、直近（2016年8月～9月）に実施したアンケート調査をもとに「定着する節電」を想定し、エリア需要を補正

※2 冬季需給検証において電力広域的運営推進機関が算出した供給力

今冬の中部エリアの需給見通し（厳寒1点最大電力）

【 冬季需給検証 】

[送電端 MW]

	1 2 月	1 月
エリア需要（厳寒H1）※3	23,050	23,810
エリア供給力 ※4	23,459	24,459
供給予備力 （予備率%）	409 (1.8)	649 (2.7)
予備力3%確保に対する不足分	283	66

※3 上記で算出した定着節電を補正した2016年度冬季需要（H3）から、厳寒気象影響（2011年度冬季並み）を求め、冬季H1/H3比率（過去5カ年平均）を乗じて算出

※4 小売電気事業者が、今後、調達を予定している「調達先未定供給力」は含まれていない

【 運用上の追加的な需給対策（エリア内） 】

[送電端 MW]

	1 2 月	1 月
火力機の過負荷運転	90	140
契約に基づく需要抑制	719	719
合計	809	859